

事業番号	11 05 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水害に強い地域づくり事業			部局 実施期間 S58 ~	建設部 E-mail kasen @ pref.nagano.lg.jp	課・室 河川課

## 1 現状と課題

近年、頻発する豪雨により毎年水害が発生する一方で、河川整備率は40%未満である。水害に備えるため計画的なハード・ソフト対策を実施する必要がある。

## 2 事業目的

洪水による被害を最小限に抑えるため、計画的な対策等を進め、地域防災力の向上を目指す。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①河川改修により水害リスクを低減

・国補正予算に係る国庫補助金等を最大限活用し、当初予算と合わせ河川管理施設の更なる改修を図る。

※その他の事業は当初予算、9月補正のとおり

### ②水害に備える取組を推進

・国補正予算に係る国庫補助金等を最大限活用し、浸水想定区域図作成の更なる進捗を図る。

※その他の事業は当初予算のとおり

### ③ダムの機能の維持を推進

・国補正予算に係る国庫補助金等を最大限活用し、ダム設備の更なる更新、改良、機能回復を図る。

※その他の事業は当初予算のとおり

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由		
			実績	実績	推移		実績	推移					
①	水害リスクの高い河川の改修実施延長（累計）	km	5.2	6.0	↗		6.6	↗	8.0	↙	令和元年東日本台風による被害等、主に過去大きな浸水被害のあった河川に対して、河川改修等のハード対策の推進により発現される事業効果について設定している。R7年度は1.0kmを目標とする。		
②	中小河川の浸水想定区域図作成河川数（累計）	河川	319	396	↗		410	↗	437	↙	長野県流域治水推進計画に位置付けられたソフト対策であり、中小河川を対象にR7年度は30河川作成する。		
③	ダム施設の改修完了数（累計）	ダム	3	7	↗		11	↗	12	↙	ダム制御処理設備の老朽化が著しいダムについて、R7年度は1ダムの更新及び改良を目標とする。		

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況					目標 年／ 年度 数値	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度		
1-2①	災害に強い県づくりの推進	河川改修による水害リスク低減家屋数	戸	2022 (R4)	3,608	2023 (R5)	4,151	2024 (R6)	4,752	2027 (R9) 6,340

## 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額						決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	14,264,213	8,013,711	14,205,722	12,629,325	36,483,646	2,364,471		78.6
R6年度	16,439,848	7,656,528	11,025,579		35,121,955	2,166,798	20,169,235	91.1
R5年度	19,480,305	10,190,552	10,354,512		40,025,369	2,089,980	23,267,228	108.7

事業番号	11 05 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	■補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水害に強い地域づくり事業	部局	建設部	課・室	河川課	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	河川改修事業費	22,621,105 千円	21,235,841 千円	予算現額 うち今回 補正額 <u>23,196,554</u> <u>10,488,450</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	河川改修事業	直接	過去に浸水被害があった河川において水害を未然に防ぐため、築堤・護岸工、及び工事に伴う測量設計、用地補償等を実施。中小河川において、浸水想定区域図を作成（実施中の事業計画の推進） 実施個所 千曲川（飯山市等）以下17か所	
2	広域連携事業	直接	広域にわたる人や物の流れを活発にするため、民間活動に合わせて道路・河川の整備を実施 実施個所 矢出沢川（上田市）	
3	大規模特定河川事業	直接	集中的な投資が必要な遊水地等の整備や洪水流下の支障となる橋梁の改築等を実施（実施中の事業計画の推進） 実施個所 黒沢川（安曇野市）以下4か所	
4	河川メンテナンス事業	直接	長寿命化計画に基づき、老朽化した河川管理施設の改築・更新等を実施（実施中の事業計画の推進） 実施個所 諏訪湖釜口水門（岡谷市）	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	再度災害防止のための改良復旧工事	4,873,792 千円	2,585,233 千円	予算現額 うち今回 補正額 <u>2,021,961</u> 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	河川災害復旧助成事業	直接	被災した河川施設について、災害復旧事業（原形復旧）のみでは再度災害防止が図れない箇所に対し、災害復旧事業費に改良費を加えて築堤・護岸工等を実施。 実施個所 田子川（佐久市）以下2か所	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
3	県単河川改修維持費	6,438,059 千円	6,834,518 千円	予算現額 うち今回 補正額 <u>6,494,701</u> 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県単河川改修費	直接	・水害を未然に防ぐため、護岸工、及び工事に伴う測量設計、用地補償等を実施 ・災害により被災した河川施設の改修を実施 実施個所 鎖川（松本市）以下36か所	
2	県単河川維持費	直接	・河川施設の適正な管理・修繕及び洪水流下に支障となる堆積土除去等を実施 ・災害により被災した河川施設の修繕及び出水により堆積した土砂の撤去等を実施 実施個所 県内一円	

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
4	ダム建設費	6,092,413 千円	4,466,363 千円	予算現額 うち今回 補正額 <u>4,770,430</u> <u>2,140,875</u> 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	堰堤改良事業	直接	県管理ダムにおいて、ダム長寿命化計画に基づいたダム管理用制御処理設備等の改良を実施（国補正予算を活用して増額） 実施個所 補花ダム（長野市）以下14か所	
2	ダム建設事業	直接	県管理ダムにおける堆砂対策のための調査・測量設計、堆積土除去等を実施（国補正予算を活用して増額） 実施個所 補花ダム・奥補花ダム（長野市）、松川ダム（飯田市）	